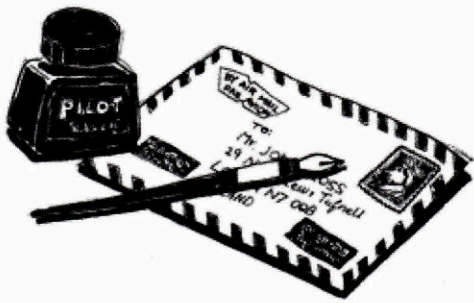


長門市発

From NAGATO



第9回山口県暴力追放県民大会

5月26日、ルネッサながとで第9回山口県暴力追放県民大会が開催され、県内から約800人の関係者が出席しました。

来賓として松林市長が「住民の日常生活に脅威を与えている反社会的行為に対しては、住民、行政が一体となった運動が必要です。」とあいさつ。大会宣言では、「勇気と熱意を持って、県民の総力を結集しよう。」と宣言しました。特別講演では、山口県警察本部杉江宏亮刑事部長が「暴力団排除活動に求めるもの！」と題して講演され、アトラクションとして、県警察音楽隊の演奏などが行われました。



ながと近松実験劇場 第1回公演「下関猫魔達」

6月17・18日2日間、ルネッサながとで、第1回公演「下関猫魔達」が行われました。

この公演は、芸術監督に渡辺保氏、演出家に高木達氏、振付担当に川村比呂美氏が当たり、300年振りに蘇る「下関猫魔達（近松門左衛門作）」について、「現代風にアレンジし、この作品の持つロマンとおもしろさを表現し、ファッションを楽しんでもういただきたい。」と公演されたものです。会場では、両日とも県内外のお客さんで一杯。プロ、アマ双方の演技に注目が集まり、白熱した演技に見入っていました。

第31回長門俳句大会

6月3日、物産観光センターで、第31回長門俳句大会が開催され、県内外から約60人の参加がありました。大会では、先に応募した兼題「夏めく」の、一般の部の市長賞・議長賞などや、中学生の部の表彰がありました。

松林市長から「物の豊かさから、心の豊かさに変わりつつある現代、地域に根ざした文化活動を押し進める上で、俳句は身近な素材を、一瞬にして作品にする日本が世界に誇れるものです。」とあいさつ。当日示された席題「藤椅子」の出品作品について、審査や、選考などが行われました。



長門・大津地区 沿岸防犯協力会総会

「美しい長門・大津地区の海をまもりましょう」をスローガンに、5月25日長門警察署で、長門・大津地区沿岸防犯協力会総会が開催され、約30人の参加がありました。

総会では、会長（松林市長）が、「近年日本海沿岸は、密航密輸が増大しています。美しい長門・大津地区の海岸線を守ることは、行政の使命ですが、皆さまの協力が不可欠です」とあいさつ。収支決算報告、事業報告、事業計画が協議され、長門警察署から、最近発生している全国・県内の集団密航などの情勢の説明がありました。

